

令和5年度 第2回中能登町立保育園運営検討委員会 報告書

1. 日 時：令和5年12月21日（木）午後2時00分～午後3時35分
2. 場 所：行政サービス庁舎 3階 302会議室
3. 出席者：出席委員10名、欠席委員5名、事務局5名
4. 会議次第：①開会
 - ②委員長挨拶
 - ③議事
 - (1) 今後の町立保育園の運営について
 - (2) その他

5. 会議録

1. 開会	進行：事務局
2. 委員長挨拶	<p>前回の第1回運営検討委員会ですけれども、11月29日水曜日でした。その委員会では事務局の方から、町の保育の施設、県内の市町の状況、第4次中能登町行政改革大綱実施計画、それから保育園の再編に関わるこれまでの経過など、町の保育の現状について説明がありました。そして委員の皆さんからは町の保育の現状についての質問、意見をたくさん出させていただきました。もちろん十分な時間は取れませんでしたけれども、精一杯、現状の把握に努めていただきました。ありがとうございました。</p> <p>この第2回の委員会はここに資料に議事を書いてありますけれども、これに沿っていくわけですけれども、前回に出された質問・意見について、事務局の方から説明をいただくということになると思います。さらに意見を出していただいたりということで、理解を深めていただいて、議論をお願いしたいなと思っております。</p> <p>できればこの委員会の後半ですけれども、何とか2月の答申に向けての柱、概要といったことをある程度、見えるような格好にできればなど。</p> <p>と言いますのは1月、2月ということですから、1月はある程度格好のついたもので議論して、2月に仕上げるというようなことが理想だと思いますので、十分に満足されないかわかりませんが、何とかそういう柱、方向性が出ればなと思っておりますので、よろしく願いをいたします。</p>
3. 議 事	<p>それでは会議を始めます。事務局より説明をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">【事務局より説明】</p> <p>委員長 ありがとうございます。 いろいろご説明ありましたけれども、委員の皆さんからまたご意見、ご質問いただきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。 前回出されたご質問、ご意見で全部回答はありましたか。深掘りせんらんことが結構あると思えますけど。</p> <p>〇委員 ちょっとわからないので教えてください。 「よりよい保育園の運営とは」となっているところで、現在が5つの園と私立が1つで6ですね。 そして、資料右の方いたら町立が3つで民営化1つで、これ4つですね。 あと1は私立になるのですか。統廃合してって意味ですか。</p> <p>事務局 そうです。統廃合で1つは閉園という形で無くなって、もう1つについて民営</p>

	化すると。なので私立が2つ町立が3つということで示しております。
○委員	わかりました。
N委員	<p>町も財政厳しくて、いろいろと苦労しておいでで、あの手この手を考えておいでる結果がこれだと思うんですけども、子育てってというのは、安かろう悪かろうでは、町の人とはというか保護者は不安だと思うんです。</p> <p>そういう意味では、ここに書いてあることはね、実際の流れとしては、民営化、あるいは統合していこうっていう中身なんですけど、例えば、外注にして委託をすると均一なサービスが受けられないとかで、デメリットがたくさん書いてあるんですよね。今進めようとするところに。そこまでしてせんならかなということであったり、例えば1つの園での子供が少なくなると望ましい教育ができなくなる。</p> <p>例えば資料の9ページの①に、概ね60名以上園児が望ましいと書いてあるけど、なんで60名以上でないと望ましい保育ができないのかなと。30名だったらどうなのか。30名でも保母さん頑張っていたら、いい保育ができるように思うんですがね。</p> <p>小学校・中学校へ行くと、やっぱり切磋琢磨したり、共に学ぶっていうことが大事だろうけども、保育所では、むしろこっちのメリットとして、近くにあたり、目の届くところに保育所があると、安心できるということを書いてありますから。そういう意味で私は今の状況を無理して、統合したり、民営化する必要がないのかなと思いますけれども。</p> <p>すいません。逆の方向話しまして。</p>
○委員	<p>今おっしゃったのと同じような感じなんですけど、このデメリットのところ、同年齢での関わりが少なくなり学ぶ機会や活動の幅が狭まるってありますけれども、保育園では、縦割り保育っていうのも取り入れて、あえて核家族になってきて、上の人とか下の子たちと関わる機会が少ないので、その縦割りっていうところを重視した保育形態もあるので、こればかりは言えないと思うんです。学校みたいに1年生2年生3年生みたいな感じで、学年に合った授業とか関わりがあるかと思うんですけど、保育園に関してはその年齢が低いからとかおっきいからとかって言って、きちっとその年齢で割り振りするばかりが保育じゃないっていう部分もあるので、ここはちょっと私は当てはまらないかなと思って見ていて。</p> <p>さっきおっしゃったように、人数が多ければいいのか、少なければいいのかって言えば少ない方がきちっと目が届くし、それに合った保育士が必ず充足されておれば、きちっとした保育ができるんじゃないかなと思うんですけど。</p>
委員長	念のために確認です。資料の5ページ？
○委員	<p>そうです。そこにデメリットとして書いてあるので。</p> <p>いや、これは必ずしもデメリットではなくて、あえてメリットに繋がる部分もあるんじゃないかっていうふうに思うわけですよ。</p> <p>人数が少ないから同年齢との関わりって言うよりも、家族であるようなそういう関わりの中で学んでいくことも多いので、ちょっとそこは違うかなと思って言いました。</p>
委員長	これは、Fさんの素案やもんね。プラス、事務局が。
事務局	<p>そうですね。</p> <p>ちょっと加除修正したり、民営化の部分であたりを追加して、最終的には町</p>

	<p>の方で作り込んで出させていただいたってところです。 当然この左の方でデメリットというところは、反対になったら次はそれがメリットであるという、相反するところがありますので。 適切な人数というところで他の市町村の例で60名とありますが、他の町では80名って言われたところもあったので、どういった規模が適切かっていうところがあるんですけども、それが中能登町において、人口の規模であったり、財政面を考慮した上で、どれくらいが適切かっていうところ皆さんに議論いただきたいというところです。</p>
B委員	<p>前回と言ったことと重なるんですが、この運営検討委員会の、意味って何なのかってのは前回も話させていただいたんですけど、統廃合について話し合う委員会であれば、そこに焦点を絞って、メリット何かなデメリット何かな、じゃまず統廃合を進めていくなら、地域の方、保護者の方に理解してもらうには、どんなことを伝えていけばいいかっていう話で焦点化してどんどん話していけばいいなと思っています。 先ほどの話も結局、統廃合に関わるようなお話だったかなと思うんですけど、そこをもう1回、この委員会の意味目的が何なんかっていうところをもう1回定めないと、私たちも、ただわあーって出して、じゃあ何が2月に答申として出すことできるのっていうのは難しいし、時間も限られてるってこともあるので、というのは前もお話させてもらったんですが、確か前は課題、それは一旦置いといてっていうんで、課題をまず出してもらって、いろんなご意見出してもらってっていう話だったと思うんですけど、そこはやっぱりちょっとまだ私ぼやけているので、何か意見しづらくなっていうところがありまして。統廃合の方についての意見もちろんあるんですけど、そこにどんどん進めてっていいのか、もっと広いところで話しないと駄目なんかっていうところです。</p>
委員長	<p>私も叩かれ役なんで。1つはよりよい保育サービス。維持向上、だけど財政負担を落としながら、でないかなと思うんですよ。大きくはね。 Nさん言われるのも大いにわかるんですよ。何しろね、今のままで、要は電柱の柱の話みたいもんで、今の数で良いがいと、保育にしたってお金かけるのは当然やろ、極端に言うたら、何でそんなところで下げんならんが、というような話もあるもんで。そのところ、どうしていくか。 同じより良いサービス、質の維持向上しながら、やっぱり負担を変えていくところに行かざるを得ないかなと。この雰囲気聞いてたらね。 だから、今Bさん言われたように質を維持向上させながら、財政負担を減らしていくという妙案を探っていくことじゃないかなと思うんですけど。</p>
K委員	<p>4ページ。ここで町立保育園では、一般財源の他に地方交付税6,000万円と入っているんですけど、これは非常にあやしい数字であって、これ、きちっとあるんなら町としても、ずっと私立にしていかななくても公立でやっていけばいいと思う。町もこれは非常に不確かな財源として思っていると思うんですよ。さらに運営費についても、民営化するとその運営費が国が半分出して、県が四分の一出してくれると。公立でいけば、それが全くなしということで、将来的な町の町税とかが減っていく中で、そこがやっぱり一番心配、国がそこで首を、もう行政の首根っこを抑えるような施策を取っとるってことなんですね。 あと建て替えとかそういう場合についても、補助金を民営なら出すけど、公立だったら自前でやってくださいよと、本当にひどい話、そういう国の行政の絞り込みですね、施設の絞り込みをやってかないと、国も補助するお金がなくなっていくってことがバックにあるかと思うんですけど。 そういうことがメリットデメリットと言うのがさっき話にもありましたけど、</p>

	<p>一番大きな問題はそれだと私は思います。 これ全部いっぺんに民営化じゃなくて、1園でも民営化することによって、浮いた金をその民営化の保育園につぎ込んで、今以上に民営化した保育園がサービスを良くして、町民の信頼を得るような形で運営して、それを見ながら次の段階へ進めていけばどうかと私は思います。</p>
N委員	民営化したところがよくなればね。
K委員	<p>そうそう。 だから今、子供の送迎で送迎バスで、子供が暑い中とり残されて亡くなったとかそういうのは、民営の保育園ばかりの話でちょっとそういうことでイメージが悪いこともありますので。ただ中能登では、の子ども園さんが一生懸命頑張ってるって、ただ今現在は、人材不足っていうところはどこもあるんですけど、そういうところは厳しくて、もっとやりたいことがあっても、やれないことがあるのかなと。そういうところはやっぱり浮いた財源でつぎ込んで、サービスをものすごく今以上に良くすれば、町民の皆さんの信頼、見方も変わってくるんじゃないかなと思います。</p>
委員長	Kさんの意見は、民営化が先にありきじゃなくて、統廃合、今の現在のね、それが先に来るのかな。
K委員	民営化をしないと、その財源ってのは出てこないですよ。
委員長	はい。民営化という言葉そのものは、意外と信頼感がないんですよ。
K委員	<p>実際中能登町ではそういう見方をされている方が多いと思いますよ。 町で公設の保育園がずっとあって施設も立派ですし、信頼を得てると思うんです。</p>
委員長	<p>そういう住民感情というか、保護者の感情を大事にしながら、言葉遣いをしていかないと。民営化がパンと出てしまうと。まだ統廃合なら、統廃合の中で民営化にする1つの手法なんでっていう、ちょっと言葉をうまく使っていかないと難しいなと思います。</p>
K委員	<p>そうですね。 その辺ちょっと感情的になられる面があるものですから、それはやっぱり説明を上手くやってかないと駄目だと思います。</p>
委員長	統廃合には走らざるを得んげんろうね、中能登町は。
N委員	<p>そこまで結論出さんでもいいと思う。 今回の資料になかったけど、前回の資料にあった鳥屋のたんぼぼ保育園というのはちょっと再編の検討したら、反対運動があったりして、できなかったって言われるように、地域の人にするのね、やっぱり簡単に統廃合して欲しくないと思うんですよ。親は多分。 あそこあんな小さな保育園だと、私がこっちにおるとね、人数も少なくなったし判断はいいじゃないかなと。あんな反対運動があつてびっくりしたよね。</p>
委員長	保育園の数は減らさんといかんやろね。減らさんということ？
N委員	いや、減らさんならんという結論を出さんならんということもないと思うんだ

	<p>けど。</p> <p>例えば、私矛盾があるなど。この5ページの左側でいうと例えば給食の一部外注が均一なサービスが受けられないって書いてあるんだったら、これは共立への今委託してるやつを少しずつ元に戻すとか、共立一本でやってるやつをいくつかの会社に分けるとかするとデメリットがなくなるけど、デメリットの上を今走ってますよね。</p> <p>そして、この方向で右の5ページの右下の方で、集約することで小学校と保育園が連携がとれる。これは取れるかもしれない。だけど小学校と中学は、1校1校じゃないですよ。3校と1校ですよ。だけど連携取れてますよね。</p> <p>中学の先生から、小学校3つあるのでやりにくくて困るっていう話聞いたことないですよ。中学も立派な成績いろんなところで収めておってね、新聞も賑わせて、ああいう立派な中学だけど、小学校と連携が取れるから、1対1が連携が取れるという根拠にはならんんじゃないかな。</p> <p>反対意見ばかりでごめんね。言わなかったらスーと進んでしまうので言うてるんで。役場の人のご苦労さは感じとるんですよ。</p>
B委員	<p>前提として、本当に目標が保育園の統廃合とか、どうするかっていうことよりもまず、本当に大前提なのは、町の財政面のところが事実。本音のところでは、そこが一番の問題になっていて、それを解決するための手段として、保育園の統廃合っていう話になっとるかなって、私は捉えているんですが。</p> <p>もともと保育園やっぱ統廃合しないと保育の質がいまいち今よくないよねじゃなくって、財源の問題があって、じゃあどこ削れるかな、園児も減ってきてるし、この健康保険課で言ったら、保育園の統廃合によって財源が削減できるんじゃないかって言うところの話になっとるかなと思ってるんですけど、そこら辺はどうなんすかね。</p> <p>どこに問題があるのかっていうところ、前も言ったんですけど、何が課題があるかによってじゃそれ課題解決するためにこうしたらいいねっていう手段が決まってくると思うので、財源に問題があるのか、保育の環境、質とかそこに問題があるのかっていう。そこって、実際のところはどうなんですか。</p>
事務局	<p>この検討委員会の当初の設置の目的の部分で、町立保育園の運営の効率化、及び保育サービスの向上を図るための必要な措置について検討するということがありまして、当然、効率化も求めますし、保育サービスの維持、向上も求めておるといいますので、財政面でも、当然厳しいといえますか、町民の方皆さんで、将来にわたって負担していただくということもあるので、当然財政面ということもありますし、統廃合、民営化含めて、よりよい保育の方に繋がっていくことを考えていただきたい。両方ですね。</p>
B委員	<p>あと先ほどの過去のたんぼぼ保育園での説明会のときに、民営化することに対する不安なご意見とか、先ほどお話の中にも、保護者が不安を感じるんじゃないかというお話があったんですけど、私、親の立場で考えると、正直あんまり保育園が民営化になりますってやったことに対して、不安は感じてないんですよ。親っていう本当立場で考えたとしても。</p> <p>選べるのは結局自分だし、仮にですけど我が子こすもす保育園なんですけど、こすもす保育園が、閉園になりますとなったら、通つとる保育園閉園になるんやっていうぐらいで、でも、まだ町営は残るわけですし、そこに私立が仮にできたとしたら、選択肢が広がるんだなぐらいの感覚で、実は保護者である私は思っているんです。</p> <p>だから、当時のたんぼぼ保育園のその不安の声というのは、保護者の声なのか、実は地域の人、例えば年配の方のその地元の方の声だったのかな、どうなのかなっていうところはちょっと疑問に思う点と、実際の現役の保護者ってど</p>

	<p>う感じるのか、その民営化とか統廃合に対してっていう声を拾うっていうのは一番わかりやすいやり方かなと思うんですけど、集める方法として、コドモン利用してると思うので、私も業務の中でコドモンで保護者にアンケートとってやったんですけど、先日も不登校支援とかっていうので。</p> <p>すごく意見がたくさん出たので、そうやってコドモンとか利用して、アンケートを設けると、非常にストレートな意見が聞けたんで、もしかしたらそういうので聞けば、思ったより不安の声少ないなとか、逆にやっぱり不安が多かったとか、そういうのが見えるんじゃないかなと思うんですが。</p> <p>E委員さんも保護者の立場なんで、もしかしたら違うお考えを持ってらっしゃるかもしれないんですが、私はあまり不安は感じてないです。</p>
事務局	<p>平成26年のときなんですけども、保護者の方に対して説明、地域の方、区長さんに説明というところで、私立の保育園に対して不安があるっていうところなんですけども、当時保育園の充足率でいきますと、こすもす保育園、たんぼ保育園の近くのこすもす保育園であったり、その向かいにあるあおば保育園がありますが、当時は定員に対してほぼ定員に近い状況、少しいっぱい、たんぼ保育園しか選択肢があまりないような状況もあったのかなと。</p> <p>今で言いましたら、仮に統廃合、民営化した場合でも、公立園の充足率は、50%、60%とかっていうところで、他の公立園に入れるっていうところもありますので、当時の状況とは少し違う部分もあるのかなとは思いますが。</p>
委員長	<p>繰り返しになりますが、やっぱり少子化になってから、今のままでは、運営費、維持管理費かかるから何とかせんならんと。そして、今までの保育サービスはそのままにしといてうまくやるんだと、要は家計負担を少なくする施設もね。</p>
N委員	<p>これ交付税の話だけど、保育所4つが3つなると交付税減るんですよ。子供の数に関係なく、保育所1ヶ所につきいくらの交付税だから。</p> <p>そういう面では、保育所を減らしたら、それだけ少しは、そのバランスの問題やけどもね。交付税のね。けど、交付税も減るんですよ。</p> <p>経費かからんがになかったら交付税減らしますよっていう。</p> <p>国や県は来ますから。こっちは努力してもね、割と県や国は冷たい。</p>
委員長	<p>丸々プラスにならんとということやね。</p> <p>何とかせんならんというのは間違いないね。</p> <p>少子化になってくわね。昔みたいに増えるかもしれんけど、そんなことないだろうね。</p>
B委員	<p>委員さんに質問してもいいですか？</p> <p>I委員、保育園にお仕事されてる当事者として、例えば統廃合がどうか仮に民営化とか、ここがされたら、どんなことを感じますかね。</p>
I委員	<p>私も保育園に勤めていて、もう建物が古く修繕が本当に多くなってきているのは現実ですので、修繕するにして遊具が壊れた、でも、新しいのって言って、やっぱり子供が喜ぶような、子供のためっていう、選ぶものがやっぱり高額であったり、やっぱり予算があるから、その中でとか、そういうこともあるし。</p> <p>子供は多分民営化だろうが公立だろうが、子供自身は、自身が遊びたい時間とか、その環境とかが保障されていれば、全然関係ないと思うんですけど。</p> <p>やっぱり保護者の方はそこはある方もいるかもしれんけれども。ある程度予算</p>

	<p>が決まっていったその中で、子供たちのしたい遊びが保証できるっていうのになれば、統合とか、民営化もあり得るのかなって思います。</p> <p>働いてる側からすると、小さい保育園やと子供の数は少ない。そうすると保育士も少なくなります。でも、保育園の空いてる時間は7時から遅くて、7時まで、11時間開くので、その少ない人数で、この保育園の早番遅番を作りながらしていくってところには、やっぱり差が出てくるのかなって思うと思います。それも含め、その運営の仕方は検討する必要があるのかなって思うと思います。</p>
L 委員	<p>前回の資料も含めて、人口減少っていうのはものすごく急激にある。</p> <p>前回の資料では10ページ、令和14年では358人というところの、一気に半分になるという現状は捉えておると思いますね。</p> <p>そこで、今の数をそのまましていくのは大変難しいという。行政としては、ここに困ってるよという声を資料として出してきている。</p> <p>持って行き方が、前回の資料見る限り、どうやら、これありきでっていう話を出されて、鳥屋地区の説明会では大変紛糾されたというような資料が残ってるのでっていうことを踏まえて、流れとしてはどうしても持っていききたいなという思いを、わからんでもないんですが、丁寧なやり方をしてという、その手順が必要なのかなという部分で捉えている。</p> <p>せっかく維持してきたけどもサービスの低下してしまうというような状況とのバランスが問題なのかなというところをですね、議論聞いていて感じるころなんです。</p> <p>先ほどBさんが目的なんですかと、しっかりと定めてから進めた方がいいんじゃないですかという、もうすごくわかりやすい率直なご意見だと思って聞いてました。じゃあ、ここで結論ポンと出せるものが、今回出るのかなって、なかなかこれは僕も含めてですね、少子高齢化の流れがものすごく激しい。この先10年経ったら町民を約3000人ほどボンという試算が出てるんで、この試算の中で、このままでいいわって言うわけにはいかないでしょうというのが現状なんだなっていうのは、今現在の数字で把握、見える化された部分で、そこでこの委員会の役割もそうです。委員会はそれを委員長、僕も含めてですが、どうまとめるかなというのでドキドキしながら聞いている部分と、でもまとめないかなという部分の、差し引きであるなど。何とかしてあげたいという思いもあるし、いや何ともできんよっていうのと、両方あって。</p>
委員長	<p>丁寧に言葉も選びながら、すべてやっていかないと、手順も1つ間違うとね。だから答申するにしても、丁寧やとか、こういう段階を経てとか、そういうことになってくると思いますね。</p> <p>それで、両論併記でこういう話も、委員の皆さんからありましたと。</p> <p>私もそれも出たものを、やはり文書化して、付帯意見としてこんなんありましたと。その中で、この道を選んだ。ただ、私もね、町さんが選びやすいメニューを、結局は私らは、将来こうあるべきでないかということとは言えるけどもあとチョイスするのは、町の方が一番詳しいわけやから。</p> <p>だから、出し方もこんな出し方はできると思うんですよ。</p> <p>将来はこうでしょうという太い柱を出しながら、それを進めるときには丁寧にこういうふうにして、住民、保護者の説明ということね。</p> <p>あるいは本当に何かせんなんときには、アンケートをとったりということで、方向性決めた上でアンケートしないと、それ、無意味な結果、結局潰れるんですね。</p>
L 委員	<p>もう1つ、前回の資料17ページの一番上のところ、近年、少子化の進行や就労環境の変化に伴い、子どもとその家族を取り巻く環境が大きく変化しており</p>

	<p>ます。保育施設においては、多様化する保育ニーズに柔軟に対応しながら、質の高い保育サービスの提供が求められていますと。</p> <p>いきなり、施設の方の話に持って行かれてる中身の部分で統廃合やというような。まあ、大綱があったからこういうふうになったんだろうと思うんですけども。</p> <p>表現の仕方としてはどうも。確かにこの環境はそうなんだと。環境はそうやけども、環境の中でどう皆様の声を集約しながら物事を進めていくのかっていう、そのあたり。その次の行いしたら、もういきなり民営化含む再編ってぼーんとこれだっというような文言の流れなんでね。ここらへんが、いきなりこう出てくるのは、なんやねんと反論するわねこんなもん。なぜ民営化ねんと。環境はこうなって、なぜ民営化とかそっちの方に行くんやっていうそれで、このときの仕事をなされて反対だという声が出るわなこれは、やり方が問題だなというのは感じるんです。</p> <p>やり方とか手法をしっかりと手順を踏んで、丁寧なという部分が、いきなり今度、運営検討委員会だけでも民営化、統廃合という。運営検討委員会だったら運営検討委員会でしょう。</p> <p>民営と統合とかってそんな運営と違うやんというように。</p> <p>運営を検討する委員会やから、タイトルが大事であって、民営化するというようなタイトルじゃないよというところは、Bさんが言われる目的は何ですかっというね、運営を検討する委員会です。</p> <p>統廃合する検討委員会だったら、統廃合・民営化の検討委員会というふうで大綱がそう言ってる。だからタイトルがいっぱいあって、前進まないというのが感じる場所ですね。</p> <p>最初に出てくる大綱があるんで、前回の資料14ページですね、この大綱が決まってるからそれに向けてやらないかんというところと、ものすごくせっぱ詰まった状況の委員会の中身で、議論があっち行ったりこっち行ったりするというのは、感じる部分です。</p> <p>これは丁寧にやらんと本当にひっくり返ってしまうなっていう。</p> <p>で、実際やらないかん5年度にっていう。この大綱そのものの中身と、準備実施のそれから中身がもう6年度にはスタートしなあかんとなってしまうんで、ちょっとまずいじゃない、逆にこれ延ばしたらどう、もう1回。</p> <p>あと2年ほど。というのをね、運営だから。この大綱があるからどうしてもなんだけど、あと2年間延ばしながらでもしっかりと運営を進めていくためのね、方針を出していくっていうのが十分あり得るかな。</p> <p>そこに対して提言をするというぐらいのことは必要じゃないかなっていうのは感じます。</p>
委員長	<p>この説明をちょっとどういうね、今現在どういう認識なのか。</p> <p>事務局の方からお願いします。前回の資料の14ページの、これは延びとるんですっていうのか、生きとるのか。</p>
事務局	<p>はい。計画は令和3年3月に策定したものであります。</p> <p>平成27年度、令和元年度と検討を進めてきた中で、町としては、当時の検討状況を踏まえて、こういった形で検討を、より3年度4年度進めた上で実施していきたいという、当時の計画であります。</p> <p>当時としてはしっかりと検討していきたいという思いで作ったものではありませんけども、この間、コロナがあったり、また、なかなか難しい問題ということもありますので、改めてまた検討を進め出したということですので、計画が延びるのは致し方ないというのはあります。すでに遅れておるような状況でもありますので。</p>

委員長	ただ、統廃合を進めるための、本来はこの委員会はやっぱり統廃合でしょ。うんて言われんようやから、こっちから言うてあげないと駄目やと思う。だから統廃合っていうので進めざるを得ない。ただ、どういうふうにしてそれを支えてあげるか、我々がね。
K委員	住民が納得できる統廃合ってことですよ。だからそれを、慌てて何年までにやるじゃなくて、十二分に住民の意見を汲みあげて、そこら辺、適切なそういう助言をしながらやってくしかない。
委員長	これ八方上手くやらんと駄目なんですよ。住民の人、保護者、それから保育士さん。そんないっぱい要素あるんだけどそれを上手くやっていかないと、1つ掛け違いすると、実らんから。
K委員	職員から反対が出てくる可能性もあります。
委員長	顔が浮かぶんです。Bさんの顔が浮かんだりねえ。今こんな時間なもんですから、何しろ、次回、統廃合という言葉を使って、進めて、絵を描いていくようなことでいいですかね。それで、何しろ、出た意見は、何回も言いますけども、付帯意見にして、書かさせていただくと。せっかくの4回委員会やるわけですから。皆さんこんなところでいいですか。私は統廃合という言葉を使って、そして皆さんの意見は十分に付帯意見みたいにしてね。人材育成のためにはお金かけたっていいがいやちゅうのが基本あるげんし。そんなそこでコストダウンって話はないやろうという考えもあるし、一番大事なことだから。繰り返しますけれども、次回から運営委員会は統廃合に向けて、どうしていくか、ぎゅーっとこんなようなことはできんと思うんで、町として選びやすいような、生意気ですけど、注意事項を羅列させていただいて、答申でどんなもんですか。
N委員	統廃合だけじゃなく、民営化の言葉をちょっと入れればいいんじゃないですか。
委員長	そうそう、統廃合の中に民営化。民営化っていうのが嫌いなもんで、イメージが悪いんですよ。使いざるをえんけど、そうせなコストダウンならんからね。民営化しないと。今日はそんなところでいいですか。柱は統廃合というところで。
K委員	若い保護者の方は、今初めて統合みたいな思いを持たれる方も多いと思うんですけど、合併前にもう何回も保育園の統合というのはやってきてるわけですよ。それでも、少子化で子供の数が減るの止まらない。当然、合併前もそういう合理的な運営していくために、例えば鹿西なんか、4つあった保育園を最終的に1つにして、合併望んだわけですから。鹿島地区だってもう幾つもあってですね、やっぱり子供の数が減って減って、何回も何回も統合を繰り返してきたわけなので。じゃあ新町になったから、それで統合お終いという、そういうわけではないと思うね。これが子供の少子化が止まれば別ですけど、見てると、止まる要素が見当たらない。

委員長	こんな進め方でどうですかね。 仕上げるのは大変だと思いますけど。
N委員	役場としては、財政のこともあるから方向性は決まってるんだけど、あまり急がないでやらないと。あんまり急ぐと、いろんな反発があるっていうことは大事なことだと思います。
委員長	タイムスケジュールはすごく大事。 どういう進め方をしていくかっていうのは、我々の中で示してあげないと。
K委員	期限ありきでいったらまずいと思う。
委員長	そうそう。 これやっぱり熟したらね、熟したらやると。 あと今日どうしてもという方。丹後さん一言ありましたら。
H委員	近隣市町の民営化の状況っていうので、例えば七尾市が民営化になったのはどんなメリットがあったとかデメリットがあったとかっていう、その民営化になった市町の状況はどうなったのかなと。
K委員	最初それを説明してくれたんですけど、わかりにくかったと思う。 具体的に心にしみるそういう内容がなかったかな。
委員長	時間の関係でササっといったかな。 Eさんせっかくですから。
E委員	今の保育園の環境に慣れちゃってるんで、急に民営化という話をされても、保護者は、ちょっとこれはどう変わってのか全くわからんから、やっぱりちょっとゆっくり期限があると。理解できる場所もちょっと違う考え方になっちゃったりするんで、長い目で見て、こうやって統合していってくれと、ありがたい。
委員長	ありがとうございます。 Gさんせっかくですから。
G委員	ほとんどBさんと意見が、考えが一緒だと。 サービスの向上とか維持向上で、やっぱ建物にしても、木造で40年もう大体20年過ぎてね、どうも建物20年過ぎてやっぱ維持の経費も、どんどんかかっているし、あと、少子化の問題ももちろんあって、詰まるどころ、結局、統廃合、民営化の道に進んでいくしかないのかなと思います。 前回、平成26年ですよ。私立の話が出たのが。 このご時世、10年ですからかなり変わってると思うんですけど、当時と今の現状と、先ほどBさんおっしゃった通り特にね、民営化その他にしても、そんな、特に不安もね、ないとか、やっぱこの10年でかなり変わると思うんですよ。だから案外話が進むんじゃないかなと、当時よりはって感じました。
委員長	はい。ありがとうございました。 そしたらとりあえずキーワード統廃合の話、皆さんからいただいた意見で、また事務局の方で、3回の委員会に向けて、方向性をまとめた資料を作ってください。

	<p>第3回目で、また議論したいと言うことでよろしくお願いします。 議事の2で、その他、ありました。</p>
事務局	<p>お願いします。 次回、3回目の委員会について、日程の方お願いしたいんですけども。 1月24日水曜日、午後2時から開催をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。 お願いします。</p>
委員長	<p>よろしくお願いします。今、3時33分。3分超過してすみません。 おかげさまで、これからまとめていかんなんですけどまた、よろしくお願いします。 いたします。本当に今日ありがとうございました。</p>
事務局	<p>どうもありがとうございました。 それでは最後に、健康保険課長が挨拶を申し上げます。</p>
健康保険課長	<p>本日も前回に引き続き、お忙しい中、会議に出席していただきありがとうございました。 本当に今日は、お天気も悪く、今も雷が鳴っていましたが、本当に皆様方には、重ね重ね御礼申し上げます。 今日の議題も本当に難しい課題に対して、皆様方からたくさんのご意見をいただきました。 今ほど委員長さんからもありましたが、3回目では、今後の町立保育園のあり方についての方向性を、事務局としてまとめた形でお示ししたいと思いますので、また忌憚のないご意見をよろしくお願いします。 本日はありがとうございました。</p>
4. 閉会	